

Ⅲ事業の実績報告

（令和 7 年度）

1 地域リハビリテーション推進強化事業

「高齢者や障害のある人が、住み慣れた地域で自分らしい生活を安心して送れる社会に必要なリハビリテーションサービスが、総合的かつ一貫性をもって提供されるための体制づくり」の実現に向け、三層体制による地域リハビリテーションを基盤に、障害児・者支援の充実を図るため、三次機関として関係機関とのネットワーク構築、市町村及び保健福祉事務所等への技術支援、人材育成等を実施しました。

(1) リハビリテーション相談支援事業

保健福祉事務所及び障害福祉サービス事業所等からの依頼に基づき、言語聴覚士等の専門職を派遣し、障害児・者等の生活上の課題の解決に向けた相談支援を実施しました。

また、難病患者を含む重度障害者のコミュニケーションや、高次脳機能障害者等の自動車運転に関する相談支援を行うとともに、コミュニケーション支援機器や自動車運転補助装置等の展示、体験及び一部貸出を実施しました。

① リハビリテーション相談（訪問）

(単位：回)

支 援 内 容	回数	派遣スタッフ
・言語発達に関する評価及び助言 ・摂食嚥下及び食事環境の調整等に関する助言	13	言語聴覚士

② A L S患者等難病患者に対するコミュニケーション相談（訪問）

(単位：回)

支 援 内 容	回数	派遣スタッフ
・コミュニケーション支援機器の説明 ・身体機能評価、機種選定の見立て及び使用環境の調整等	6	理学療法士、作業療法士

補装具判定関連の訪問：24 件（判定：17 件、仮合せ：7 件、適合確認：0 件）

③ 運転相談

(単位：件、人)

種 別		件数	人数	内 容
計		25	29	
内訳	来所相談	8	12	当事者（家族）、支援者
	電話相談	17	17	運転再開の流れ、自動車改造に係る業者や自動車教習所の情報等

④ 展示見学

(単位：件、人)

種 別	件数	人数	見 学 者 内 訳
計	5	43	当事者、支援者、研修受講者、実習学生等

⑤ 関連物品貸出状況〈貸出物品数 延べ277件〉

(単位：件)

種別	コミュニケーション支援関係									その他	
	重度障害者用意思伝達装置	固定台	入力装置 固定台	呼び鈴	呼び鈴 分岐装置	入力 スイッチ	遠隔制 御装置	Com その他	音声補 助装置	車いす 等	その他の 福祉用具
計	26	24	6	10	6	64	3	72	7	0	59

〈貸出先〉

(単位：件、個)

機関	保健福祉事務所					仙台市	医療機関	訪問看護ステーション	障害者 関連施設	その他
	仙南	仙台	北部	東部	気仙					
件数	6	20	5	14	3	0	0	1	1	1
物品数	73	88	24	62	16	0	0	2	1	1

(2) 障害児者支援機能強化事業

県内外のリハビリテーション関係機関・団体との情報交換等を通じて連携を強化し、全県的なリハビリテーション提供体制の充実を図るとともに、保健福祉事務所や保健所が市町村や事業所等に対して実施する保健福祉事業等を支援するため、職員を派遣し、専門的な助言等を行いました。また、地域リハビリテーション事業の推進に資する先進的な取組等に関する情報を収集するため、研修会や学会等に参加しました。

① 県内関係機関・団体とのネットワーク推進

関係機関・団体	内 容	回数
宮城県指定自動車教習所協会	今年度実施する調査への協力依頼と障害者自動車運転支援に係る指定自動車教習所での支援に関する情報収集	1
仙台市重度障害者コミュニケーション支援センター	仙台市重度障害者コミュニケーション支援センターとの現状に関する共有等	1
宮城県船形の郷	障害者支援施設における高齢化・重度化の対策に役立てるため、船形の郷における現状・課題についての意見交換	1
宮城県理学療法士会	大規模災害時における支援体制、リハ専門職の充足状況、県・市町村事業の受託状況等についての意見交換	1
宮城県作業療法士会	大規模災害時における支援体制、リハ専門職の充足状況、県・市町村事業の受託状況等についての意見交換	1
宮城県言語聴覚士会	大規模災害時における支援体制、リハ専門職の充足状況、県・市町村事業の受託状況等についての意見交換	1
日本福祉用具供給協会宮城ブロック	大規模災害時における福祉用具の供給体制に係る情報収集	1
宮城県自立支援協議会	みやぎ障害者プランに地域リハ事業が効果的に関わるための情報収集	4
岩手県リハビリテーションセンター・福祉総合センター	当センターと岩手県の実施事業に関する情報共有及び意見交換	1
JRAT MIYAGI	大規模災害時の支援に関する情報共有	2

全国地域リハビリテーション支援事業連絡会	令和6年度決算報告・令和7年度事業案・役員改選等の報告及び意見交換	1
宮城県総合教育センター	令和7年度重度・重複障害教育研修会における講師対応及び意見交換	1
まなウェルみやぎ連絡調整委員会	福祉機器紹介・体験を通じた意見交換	1
宮城県知的障害者福祉協会	看護師・栄養士研修会における講師対応及び意見交換	1
東北保健医療専門学校	作業療法科3年見学実習における講師対応及び意見交換	1
塩釜保健所	令和7年度塩釜地区難病対策地域協議会における講師対応及び意見交換	1
東部保健福祉事務所	保護者向け交流会の講師対応	1
大崎保健所栗原支所	2025 神経難病患者支援者ミーティング in 栗原の講師対応	1
東部保健福祉事務所登米地域事務所	令和7年度宮城県発達障害支援者圏域別研修（登米圏域）親子支援研修会の講師対応	1

② 地域リハビリテーション情報収集

月日	項目	収集した情報
R7.6.4	自立訓練（機能訓練・生活訓練）事業見学会	仙台市宮城野障害者福祉センターの事業概要説明
R7.7.5	令和7年度宮城県リハビリテーション専門職協会研修会	2040年問題を乗り越える地域包括ケア～リハビリテーション専門職への期待～
R7.8.22	日本職業リハビリテーション学会第52回兵庫大会	インクルーシブな社会を目指すために
R7.9.19～9.20	第31回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会（オンデマンド配信）	地域での食支援について、摂食嚥下障害への対応等について
R7.10.03	全国地域リハビリテーション合同研修大会 in いわて2925（オンライン参加）	人口減少と災害に備える～地域リハビリテーションの新展開～
R7.10.10	第52回国際福祉機器展&フォーラム	福祉機器見学
R7.10.25～R7.10.26	ICT支援者研修会（オンライン参加）	ICT支援技術の基礎と実践
R7.11.21～R7.11.22	リハビリテーション・ケア合同研究大会 大阪2025	動いてナンボ！動かしてナンボ！～「動く」が支える 人・地域・日本～
R7.11.28～R7.11.29	難病支援学術コンソーシアム	つながりが支える難病の新時代
R8.1.23	国立障害者リハビリテーションセンター視察	障害者の自動車運転支援と生活支援の実際
R8.1.31	日本生活期リハビリテーション医学会学術集会	生活者を治し・支える生活期リハビリテーション医療の神髄を追求する～「動いて、食べて、休んで、笑う」ための生活期リハビリテーション医療～

(3) 障害児者支援人材育成事業

障害児・者等を支援する事業所職員等を対象に、車椅子の適合調整や高齢の知的障害者の重度化予防をテーマとした研修会を実施し、支援に必要な知識及び技術の向上を図りました。

① 介助技術研修

(単位：人)

開催日・会場	内 容	対 象	参加者数
R8. 1. 25 当所 会場集合型	テーマ：「自立生活を促す車椅子適合支援 とリハビリテーション専門職の役割」 講師：東北福祉大学総合マネジメント学部 教授 関川伸哉氏	障害者及び高齢者 支援に携わるリハ ビリテーション専 門職	11

② 自立支援に向けた身体機能・活動アセスメント研修

(単位：人)

開催日・会場	内 容	対 象	参加者数
R8. 2. 10 個別 オンライン型	テーマ：「高齢知的障害者の重度化予防に向 けたアセスメント及び支援上の着眼点」 講師：独立行政法人国立重度知的障害者総合 施設のぞみの園 研究人材養成部研究員 参事 根本 昌彦 氏	知的障害者支援 施設等の管理 者、サービス管 理責任者、生活 支援員等、市町 村、保健福祉事 務所の職員	44

(4) 障害児者支援普及啓発事業

障害児・者等を直接支援する事業所職員等を対象に、難病患者等に対するコミュニケーション支援、障害特性の理解、高次脳機能障害者等の自動車運転支援及び重度障害者の社会参加に関する研修会を実施し、支援に必要な知識及び技術の向上を図りました。また、「障害のある方の車の運転に関する総合ガイドブック」等を作成し、当センターのホームページに掲載しました。

① 事業周知

(単位：人)

年月日	内 容	対 象	周知件数
R7. 6. 19	障害福祉課主催「障害福祉サービス事業者集団指 導」における当該事業周知（資料提供）	市町障害福祉サー ビス事業者	396
R8. 3. 25			
R7. 4. 25	身体障害者支援班主催「市町村身体障害者福祉担 当新任職員研修会」における当該事業説明	市町村身体障害者 福祉担当職員	69

② コミュニケーション支援機器研修

(単位：人)

開催日・会場	内 容	対 象	参加者数
R7. 7. 9 当所会場集合型	テーマ 「重度障害者へのコミュニケーション支援 の目的と様々な支援方法について 他」 講師 東北福祉大学総合マネジメント学部 高橋俊史氏 他	医療機関、指定自 動車教習所、障害 福祉サービス事 業所、訪問看護事 業所、地域包括支 援センター、市町 村、保健福祉事務 所等の職員	28

③ 障害の理解啓発セミナー

(単位：人)

開催日・会場	内 容	対 象	参加者数
R8. 3. 4 個別オンライン型	テーマ 「障害特性に関する基礎知識と、事例から学ぶ二次障害予防対策」 講師 宮城県リハビリテーション支援センター 医師 宮内名帆氏	障害福祉サービス事業所、介護保険サービス事業所、市町村、地域包括支援センター等の職員で、障害児者の支援に携わる方	98

④ 福祉用具セミナー

(単位：人)

開催日・会場	内 容	対 象	参加者数
R7. 12. 12 ハイブリッド型	テーマ 「脳障害後の自動車運転再開支援」 講師 国立障害者リハビリテーションセンター 自動車訓練室 遠藤明宏氏 宮城県運転免許センター 鎌田貴之氏	医療機関、指定自動車教習所、障害福祉サービス事業所、訪問看護事業所、地域包括支援センター、市町村、保健福祉事務所等の職員	81

⑤ 身体障害者の社会参加に関する研修

(単位：人)

開催日・会場	内 容	対 象	参加者数
R8. 2. 4 当所会場集合型	テーマ (1) 講義：重度障害者の社会参加を考える (2) 情報提供：宮城県における支援体制等について (3) ICT機器の操作体験 講師 仙台市重度障害者コミュニケーション支援センター センター長 安齋敬太氏 技術支援員 浦山裕佑氏	県内で難病患者を含む重度障害者支援に従事する支援関係者（訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、相談支援事業所、市町村、保健福祉事務所等の職員）	31

⑥ プログラム・ツール等の作成、更新

タイトル	内 容
障害のある方のくるまの運転総合ガイドブック 4	内容を一部修正し、ホームページに掲載
要介護高齢者や障害者の摂食嚥下障害への基本的な対応フローチャート	一部更新、一部修正し、ホームページに掲載
食物による窒息事故防止のためのチェックシート	

（５）調査・研究事業

地域リハビリテーションの推進に資するため、県内のリハビリテーション資源に関する情報（リハビリテーション専門職養成校卒業生の就職状況、リハビリテーション専門職の従事状況及びリハビリテーション関係診療報酬基準取得状況等）を収集・整理し、その一部を当センターのホームページに掲載しました。

内 容
リハビリテーション専門職養成校卒業生の就職状況等調査
病院・診療所、介護サービス事業所におけるリハビリテーション専門職従事状況の作成
リハビリテーション関係診療報酬基準取得状況の作成
病院における摂食嚥下障害対応状況調査
障害者の自動車運転に関する調査

（６）実務者会議等

保健福祉事務所の地域リハビリテーション事業担当職員等を対象に、本事業の円滑な推進に向けた会議を開催するとともに、コミュニケーション支援に関する研修を実施しました。

(単位：回)

会議、研修名	回数	参 集 者
実務者会議	2	障害福祉課、各保健福祉事務所
担当者情報交換会	1	各保健福祉事務所
担当職員研修	1	各保健福祉事務所

2 身体障害者更生相談事業

政令指定都市である仙台市を除く県内の身体障害者を対象に、身体障害者手帳の交付を行うとともに、身体障害者福祉の推進を図るため、補装具費支給に係る処方及び適判定、自立支援医療（更生医療）の要否判定等を実施し、日常生活能力及び社会生活能力の回復・向上並びに社会参加の促進を図りました。

また、身体障害者福祉に携わる関係者を対象に研修会等を開催し、技術的支援を行いました。

（１）身体障害者手帳の交付等

① 身体障害者手帳交付処理件数調

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	151	193	286	260	220	276	217	244	152	235	223	185	2,642
再交付	54	131	120	106	109	118	119	94	112	122	77	112	1,274
計	205	324	406	366	329	394	336	338	264	357	300	297	3,916

② 身体障害者障害別・程度別一覧

（単位：人）

障害別 等級	視覚障害	聴覚障害	平衡機能 障害	音声・言語 ・そしやく 機能障害	肢体不自 由	内部障害	計
1級	838	43	1	19	3,464	9,177	13,542
2級	822	868	1	20	3,959	192	5,862
3級	155	409	8	258	3,129	2,458	6,417
4級	201	907	3	195	4,934	4,392	10,632
5級	384	7	16		3,412		3,819
6級	133	1,096			1,283		2,512
計	2,533	3,330	29	492	20,181	16,219	42,784
構成比	5.9%	7.8%	0.1%	1.1%	47.2%	37.9%	100.0%

（注）重複障害者の場合は、より重い障害の方に、障害程度が同じ場合には表の中で左側にある方に計上している。

③ 身体障害者手帳交付状況・所持件数の推移

(単位：所持者数)

障害別 年度	視覚障害	聴覚・平衡 機能障害	音声・言語・ そしゃく機能障害	肢体不自由	内部障害	計
R3	2,717	3,497	529	22,621	16,383	45,747
R4	2,640	3,457	529	22,073	16,366	45,065
R5	2,622	3,382	516	21,407	16,410	44,337
R6	2,595	3,388	511	20,929	16,481	43,904
R7	2,533	3,359	492	20,181	16,219	42,784
参考：仙台市(R7)	2,252	2,512	394	14,425	11,782	31,365

(注) 重複障害者の場合は、より重い障害の方に、障害程度が同じ場合には表の中で左側にある方に計上している。

④ 障害等級別身体障害者手帳所持者

(単位：所持者数)

障害名	級	県	仙台市	合 計	障害名	級	県	仙台市	合 計				
視覚障害	1	838	742	1,580	機能障害 心臓	1	5,926	4,347	10,273				
	2	822	832	1,654		2	62	46	108				
	3	155	111	266		3	1,254	927	2,181				
	4	201	166	367		4	1,703	1,110	2,813				
	5	384	338	722		小計	8,945	6,430	15,375				
	6	133	63	196	機能障害 じん臓	1	3,015	2,167	5,182				
	小計	2,533	2,252	4,785		2	28	28	56				
聴覚障害	1	43	44	87		3	586	403	989				
	2	868	675	1,543		4	28	10	38				
	3	409	206	615		小計	3,657	2,608	6,265				
	4	907	730	1,637	機能障害 呼吸器	1	139	112	251				
	5	7	3	10		2	18	17	35				
	6	1,096	828	1,924		3	462	384	846				
	小計	3,330	2,486	5,816		4	143	63	206				
平衡機能障害	1	1	0	1		小計	762	576	1,338				
	2	1	1	2	直腸機能障害 ぼうこう・	1	13	7	20				
	3	8	7	15		2	15	8	23				
	4	3	0	3		3	123	81	204				
	5	16	18	34		4	2,478	1,770	4,248				
	小計	29	26	55		小計	2,629	1,866	4,495				
機能障害 音声・言語 ・そしゃく	1	19	21	40	機能障害 小腸	1	12	17	29				
	2	20	27	47		2	5	3	8				
	3	258	191	449		3	9	5	14				
	4	195	155	350		4	21	8	29				
	小計	492	394	886		小計	47	33	80				
肢体不自由	1	3,464	2,863	6,327	機能障害 免疫	1	15	16	31				
	2	3,959	2,863	6,822		2	42	74	116				
	3	3,129	2,296	5,425		3	14	40	54				
	4	4,934	3,368	8,302		4	17	37	54				
	5	3,412	2,241	5,653		小計	88	167	255				
	6	1,283	794	2,077	機能障害 肝臓	1	57	69	126				
	小計	20,181	14,425	34,606		2	22	12	34				
※重複障害は重い方に計上						機能障害 臓	3	10	4	14			
							4	2	17	19			
							小計	91	102	193			
					内部障害 小計		1	9,177	6,735	15,912			
							2	192	188	380			
						3	2,458	1,844	4,302				
						4	4,392	3,015	7,407				
					小計	16,219	11,782	28,001					
					合計						42,784	31,365	74,149

(2) 補装具の処方及び適合判定

① 判定・相談の依頼状況（市町村別）

(単位：件)

	来所相談				巡回相談	合 計			
	肢体 不自由	聴覚	視覚	計	肢体 不自由	肢体 不自由	聴覚	視覚	計
石 巻 市	12	56	0	68	59	71	56	0	127
塩 竈 市	27	19	0	46	10	37	19	0	56
気仙沼市	8	22	0	30	23	31	22	0	53
白 石 市	13	5	0	18	8	21	5	0	26
名 取 市	39	20	0	59	1	40	20	0	60
角 田 市	7	6	0	13	2	9	6	0	15
多賀城市	28	9	0	37	4	32	9	0	41
岩 沼 市	48	6	0	54	1	49	6	0	55
登 米 市	7	21	0	28	58	65	21	0	86
栗 原 市	4	26	0	30	38	42	26	0	68
東松島市	1	11	0	12	15	16	11	0	27
大 崎 市	9	28	0	37	51	60	28	0	88
富 谷 市	11	16	0	27	1	12	16	0	28
蔵 王 町	2	2	0	4	1	3	2	0	5
七ヶ宿町	0	0	0	0	1	1	0	0	1
大河原町	11	2	0	13	1	12	2	0	14
村 田 町	3	2	0	5	0	3	2	0	5
柴 田 町	18	9	0	27	8	26	9	0	35
川 崎 町	3	2	0	5	0	3	2	0	5
丸 森 町	3	3	0	6	3	6	3	0	9
亘 理 町	13	11	0	24	5	18	11	0	29
山 元 町	9	7	0	16	0	9	7	0	16
松 島 町	7	5	0	12	0	7	5	0	12
七ヶ浜町	8	5	0	13	0	8	5	0	13
利 府 町	13	8	0	21	5	18	8	0	26
大 和 町	14	7	0	21	1	15	7	0	22
大 郷 町	1	1	0	2	2	3	1	0	4
大 衡 村	2	2	0	4	3	5	2	0	7
色 麻 町	0	0	0	0	6	6	0	0	6
加 美 町	5	10	0	15	5	10	10	0	20
涌 谷 町	2	5	0	7	4	6	5	0	11
美 里 町	5	7	0	12	27	32	7	0	39
女 川 町	0	3	0	3	3	3	3	0	6
南三陸町	1	1	0	2	8	9	1	0	10
県 外	1	0	0	1	0	1	0	0	1
合 計	335	337	0	672	354	689	337	0	1,026

※判定依頼書・相談依頼書受理件数

② 判定・相談の実施状況（市町村別）

（単位：件）

	所内相談						巡回相談			合計			
	肢体不自由			聴覚	視覚	計	肢体不自由			肢体不自由	聴覚	視覚	計
	来所	文書	計				巡回	在宅	計				
石巻市	31	7	38	56	0	94	95	13	108	146	56	0	202
塩竈市	24	29	53	19	0	72	9	5	14	67	19	0	86
気仙沼市	7	0	7	22	0	29	45	6	51	58	22	0	80
白石市	22	3	25	5	0	30	9	3	12	37	5	0	42
名取市	55	4	59	20	0	79	0	1	1	60	20	0	80
角田市	15	2	17	6	0	23	3	2	5	22	6	0	28
多賀城市	33	26	59	9	0	68	7	1	8	67	9	0	76
岩沼市	109	1	110	6	0	116	3	2	5	115	6	0	121
登米市	20	0	20	21	0	41	92	10	102	122	21	0	143
栗原市	12	2	14	26	0	40	64	1	65	79	26	0	105
東松島市	7	0	7	11	0	18	23	4	27	34	11	0	45
大崎市	29	0	29	28	0	57	86	5	91	120	28	0	148
富谷市	18	3	21	16	0	37	3	1	4	25	16	0	41
蔵王町	7	0	7	2	0	9	3	0	3	10	2	0	12
七ヶ宿町	1	0	1	0	0	1	1	0	1	2	0	0	2
大河原町	19	2	21	2	0	23	1	0	1	22	2	0	24
村田町	7	0	7	2	0	9	0	2	2	9	2	0	11
柴田町	25	12	37	9	0	46	2	13	15	52	9	0	61
川崎町	5	0	5	2	0	7	4	0	4	9	2	0	11
丸森町	4	2	6	3	0	9	6	0	6	12	3	0	15
亘理町	26	0	26	11	0	37	3	5	8	34	11	0	45
山元町	14	2	16	7	0	23	0	0	0	16	7	0	23
松島町	9	4	13	5	0	18	0	2	2	15	5	0	20
七ヶ浜町	10	4	14	5	0	19	1	1	2	16	5	0	21
利府町	25	4	29	8	0	37	8	0	8	37	8	0	45
大和町	24	5	29	7	0	36	2	2	4	33	7	0	40
大郷町	0	2	2	1	0	3	2	2	4	6	1	0	7
大衡村	4	2	6	2	0	8	6	2	8	14	2	0	16
色麻町	0	0	0	0	0	0	13	0	13	13	0	0	13
加美町	9	1	10	10	0	20	12	0	12	22	10	0	32
涌谷町	6	0	6	5	0	11	4	1	5	11	5	0	16
美里町	8	0	8	7	0	15	41	2	43	51	7	0	58
女川町	0	0	0	3	0	3	4	0	4	4	3	0	7
南三陸町	3	0	3	1	0	4	12	3	15	18	1	0	19
県外	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1
合計	588	117	705	337	0	1,042	564	90	654	1,359	337	0	1,696

※判定（適合判定・仮合せを含む）、相談の実施件数

③ 補装具判定結果の状況（種目別・年度別）

（単位：個）

年 度	義 手	義 足	下 肢 装 具				靴 型 装 具	体 幹 装 具	上 肢 装 具	義 眼	眼 鏡	補 聴 器	電 動 車 椅子	車 椅 子			歩 行 器	姿 勢 保 持 装 置	意 思 伝 達 装 置	そ の 他	計
			長 下 肢 装 具	短 下 肢 装 具	膝 装 具	そ の 他								自 走 用	介 助 用	そ の 他					
R3	8	55	8	277	4	28	19	2	4	0	0	293	23	78	27	15	0	19	12	12	884
R4	22	73	8	314	12	22	27	3	5	0	0	299	34	95	34	5	3	23	13	3	995
R5	14	63	11	338	10	43	25	3	12	0	0	330	30	113	60	8	6	26	12	5	1,109
R6	6	44	7	355	6	75	22	4	3	0	0	335	23	89	60	0	4	33	12	7	1,085
R7	13	76	18	339	13	46	24	6	2	0	0	337	35	82	68	0	0	27	17	7	1,110

④ 特例補装具判定状況

（単位：件）

種 別	名 称	判定件数	判定結果	
			適	否
歩 行 器	リトルターンⅡ抑速プラス	1	1	0
	FriendⅡ WF-2	1	1	0
姿勢保持装置	車載用姿勢保持装置	2	2	0
	車載用姿勢保持装置（修理）	1	1	0
意思伝達装置	呼び鈴・入力装置	1	1	0
	ハードディスク交換（修理）	1	1	0
	呼び鈴・入力装置の入力装置交換	1	1	0
	呼び鈴・入力装置 ※呼び鈴不要	1	1	0
計		11	11	0

⑤ 難病に伴う補装具判定状況

（単位：件）

判 定 件 数	手 帳 あ り	手 帳 な し	病 名	件数	補 装 具 種 目	件数
61	53	8	筋ジストロフィー	14	車椅子	17
			筋萎縮性側索硬化症(ALS)	14	短下肢装具	15
			多発性硬化症	6	意思伝達装置	15
			パーキンソン病	4	電動車椅子	10
			もやもや病	3	下腿義足	2
			ビュルガー病(バージャー病)	3	長下肢装具	2
			全身性エリテマトーデス	2	その他	3
			WEST 症候群	2		
			その他	13		

※一判定当たり複数の補装具となるケースがあるため、補装具の合計は判定件数と一致しない場合がある。

(3) 自立支援医療（更生医療）の要否判定及び医療機関の指定

① 判定の実施状況（市町村別・障害別）

(単位：件)

	腎臓	心臓	小腸	肝臓	免疫	肢体	口蓋	聴覚	その他	計		腎臓	心臓	小腸	肝臓	免疫	肢体	口蓋	聴覚	その他	計
石巻市	134	0	1	0	10	1	3	0	0	149	丸森町	11	0	0	0	3	1	0	0	0	15
塩竈市	41	0	0	0	4	3	0	0	0	48	亘理町	15	1	0	1	1	9	4	0	0	31
気仙沼市	31	0	0	1	1	2	0	0	0	35	山元町	5	0	1	0	1	2	0	0	0	9
白石市	12	0	0	1	2	6	3	0	0	24	松島町	14	0	0	0	1	0	0	0	0	15
名取市	35	0	0	1	7	13	2	0	0	58	七ヶ浜町	17	0	0	0	1	2	0	0	0	20
角田市	5	0	0	0	2	6	0	0	0	13	利府町	13	0	0	0	5	2	0	0	0	20
多賀城市	16	0	1	4	4	5	1	0	0	31	大和町	8	0	0	0	1	0	0	0	0	9
岩沼市	16	0	1	1	6	9	4	1	0	38	大郷町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
登米市	71	1	0	0	0	4	4	0	0	80	大衡村	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
栗原市	53	0	0	2	1	17	0	0	0	73	色麻町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
東松島市	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	加美町	7	0	0	0	1	1	0	0	0	9
大崎市	108	2	0	4	12	4	0	0	0	130	涌谷町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
富谷市	28	0	0	2	2	1	1	0	0	34	美里町	12	0	0	1	1	1	0	0	0	15
蔵王町	13	0	0	0	0	1	0	0	0	14	女川町	11	0	0	0	0	0	0	0	0	11
七ヶ宿町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	南三陸町	2	0	0	0	0	1	0	0	0	3
大河原町	4	0	0	0	1	6	0	0	0	11											
村田町	8	0	0	0	1	3	0	0	0	12											
柴田町	12	0	0	1	3	10	0	1	0	27											
川崎町	4	0	0	0	1	1	0	0	0	6	計	714	4	4	19	72	113	22	2	0	950

② 医療機関指定等状況

(単位：件)

	病院・診療所	薬局	訪問看護
R7. 4. 1 現在	53	363	11
新規	0	20	0
廃止	0	12	0
辞退	1	5	0
休止	0	0	0
満了	0	0	0
R8. 3. 31 現在	52	366	11
R7 年度中の変更	7	102	5
R7 年度中の更新	1	60	0

(4) 地域リハビリテーション推進事業

① 身体障害者地域リハビリテーション相談事業

地域における身体障害者のリハビリテーションの充実・強化を図るため、保健、医療及び福祉等の関係機関と連携し、補装具判定等のため相談会場への来所が困難な重度身体障害者や、在宅での相談・指導が必要と認められる方を対象に、関係機関担当職員の協力の下、在宅訪問を実施しました。

② 補装具適正化事業

補装具判定業務の適正化及び職員の資質向上を図るため、センター内職員で構成する補装具判定検討会議（定例6回、臨時2回）を開催しました。同会議では、判定が困難な事例等について協議を行い、判定技術の向上を図るとともに、判定業務の適正化を推進しました。

イ 補装具判定検討会議（定例）

年月日	内 容
R7. 5. 29	・補装具関連業務の今年度の体制について ・車載用姿勢保持装置の扱いについて ・レディメイド装具の扱いについて ・意思伝「入力スイッチ、コール、分岐装置」処方について
R7. 7. 17	・【継続検討】車載用姿勢保持装置の扱いについて ・完成用部品から除外された部分の算出（アシスト、わくわくの取扱い）について
R7. 9. 18	（書面開催） ・特例補装具、特例付属品支給状況
R7. 11. 20	・意見書・処方箋の扱いについて
R8. 1. 22	・呼び鈴と入力装置のみを特例補装具として処方する場合の適応について ・告示第3～5項の消費税相当額の加算について
R8. 3. 19	・【継続検討】告示第3～5項の消費税相当額の加算について

ロ 補装具判定検討会議（臨時）

年月日	内 容
R7. 10. 17	・視線入力装置と分岐機能をもつスイッチボックスの同時処方について
R8. 1. 5	・施設入所者の職員呼出しに係る入力スイッチのみの支給可否について

③ 障害者支援施設利用者相談事業

補装具を使用する障害者支援施設等の利用者に対し、補装具の使用状況の確認及び使用環境の評価を行うとともに、施設職員に対し、補装具の装着方法及び使用方法の指導等を実施しました。

令和 7 年度は、施設で実施した補装具判定（仮合わせ及び適合判定を含む。）56 回のうち 10 回について施設を訪問し、補装具の使用状況及び使用環境を確認・評価するとともに、必要な助言を行い、適切な補装具費の支給につなげました。

④ 身体障害者福祉担当職員等研修会

（単位：人）

研修名	開催日会場	対象者	参加者数	内 容
身体障害者福祉担当新任職員研修会	R7. 4. 25 当所	市町村身体障害者福祉担当職員	27	「身体障害者手帳について」 「自立支援医療（更生医療）について」 「補装具の基礎知識」 「補装具の判定について」
身体障害者福祉担当研修会「聴覚」	R7. 11. 14 当所	市町村身体障害者福祉担当職員	13	「聞こえの仕組みと難聴医療」 「宮城県リハビリテーション支援センター補聴器支給取扱いについて」 「補聴器補聴支援システムの実際」

3 知的障害者更生相談事業

政令指定都市である仙台市を除く県内の18歳以上の知的障害者に対する判定及び相談支援を行うとともに、児童（18歳未満）及び18歳以上の知的障害者に対する療育手帳の交付を行いました。

また、18歳以上の知的障害者又はその保護者からの申請に基づき、判定結果を記載した証明書を交付しました。

さらに、市町村等の職員を対象に研修会を開催するとともに、支援困難事例に対する後方支援を実施しました。

（1）療育手帳交付に係る事務処理状況

① 県内の療育手帳所持者数の推移（仙台市を除く。）

県内の療育手帳所持者数の推移は下表のとおりです。令和7年度末現在の療育手帳所持者数（仙台市を除く。）は13,574人です。

（単位：回、件）

年 度	計	A（重度）			B（中軽度）		
		児童	18歳以上	計	児童	18歳以上	計
R 3	12,600	625	4,036	4,661	2,131	5,808	7,939
R 4	12,602	649	3,928	4,577	2,137	5,888	8,025
R 5	12,913	670	3,949	4,619	2,273	6,021	8,294
R 6	13,314	715	3,941	4,656	2,424	6,234	8,658
R 7	13,574	728	3,943	4,671	2,481	6,422	8,903

② 療育手帳交付事務処理状況

令和7年度の療育手帳交付に係る事務処理状況は、下表のとおりです。なお、本表には、令和7年度中に処理が完了したものを計上しています。このうち、療育手帳の交付件数は505件でした。

※「療育手帳交付」及び「交付申請却下」には、新規申請及び転入による申請を含みます。

※「記載事項変更」は、住所、氏名又は保護者等の変更によるものです。

※「再交付」は、紛失、破損等によるものです。

※「返還」は、転出、死亡又は再判定の結果、非該当となったこと等によるものです。

（単位：回、件）

区分	療育手帳 交付	交付申請 却下	記載事項 変更	再交付	返 還
児 童	439	95	143	44	77
18歳以上	66	1	520	153	168
計	505	96	663	197	245

(2) 相談判定の実施状況

令和7年度に実施した相談判定は762件で、その内訳は、療育手帳交付申請に係る判定が67件(8.8%)、療育手帳交付後の障害程度の確認(再判定)に係る判定が695件(91.2%)でした。

判定方法別では、所内又は巡回による面接判定が97件(60回)、書面判定が665件でした。
実施状況は、下表のとおりです。

① 判定実施状況

(単位：回、件)

		回 数	件 数
面接判定	来所相談	27	48
	巡回相談	33	49
書類判定		-	665
計		60	762

② 巡回相談実施状況

(単位：回、件)

広域圏	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼 本吉	その他	計
相談会場 (保健福祉 事務所)	県仙南	県大崎	県栗原	県登米	県石巻	県 気仙沼	自 宅 ・ 施設等	
回 数	2	13	2	2	8	6	0	33
件 数	4	21	2	2	12	8	0	49

③ 知的障害者相談の地域別状況

(単位：件)

相談内容別 市町村 (広域圏)		療育手帳		合計		交付申請に係る 判定の結果		
		交付 申請	再判定			A	B	非該当
仙南	白 石 市	0	24	24	150	0	0	0
	角 田 市	6	25	31		0	6	0
	蔵 王 町	2	9	11		0	2	0
	七ヶ宿町	0	2	2		0	0	0
	大 河 原 町	2	18	20		1	1	0
	村 田 町	0	12	12		0	0	0
	柴 田 町	3	35	38		0	3	0
	川 崎 町	1	3	4		0	1	0
	丸 森 町	0	8	8		0	0	0
仙台	塩 竈 市	2	25	27	237	0	2	0
	名 取 市	1	42	43		0	1	0
	多 賀 城 市	4	20	24		1	3	0
	岩 沼 市	4	31	35		0	4	0
	富 谷 市	1	19	20		0	1	0
	亘 理 町	0	20	20		0	0	0
	山 元 町	1	11	12		0	1	0
	松 島 町	0	5	5		0	0	0
	七ヶ浜町	0	11	11		0	0	0
	利 府 町	1	13	14		0	1	0
	大 和 町	3	13	16		1	2	0
	大 郷 町	0	7	7		0	0	0
	大 衡 村	1	2	3		1	0	0
大崎	大 崎 市	14	70	84	134	1	12	1
	色 麻 町	0	1	1		0	0	0
	加 美 町	0	18	18		0	0	0
	涌 谷 町	0	13	13		0	0	0
	美 里 町	1	17	18		0	1	0
栗原	栗 原 市	5	43	48	48	1	4	0
登米	登 米 市	6	34	40	40	0	6	0
石巻	石 巻 市	1	56	57	82	0	1	0
	東 松 島 市	2	21	23		0	2	0
	女 川 町	0	2	2		0	0	0
気仙沼 本吉	気 仙 沼 市	5	57	62	71	0	5	0
	南 三 陸 町	1	8	9		0	1	0
合 計		67	695	762		6	60	1

④ 判定結果

(単位：件)

区 分	交付申請	再判定	計
最重度	3	34	37
重 度	2	52	54
中 度	28	273	301
軽 度	33	336	369
非該当	1	0	1
計	67	695	762

⑤ 判定実施者の年齢区分

(単位：人、%)

区分	18～19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳以上	計	割合
男	113	184	51	76	44	13	481	63.1%
女	69	100	42	40	22	8	281	36.9%
計	182	284	93	116	66	21	762	
割合	23.9%	37.3%	12.2%	15.2%	8.7%	2.7%		

⑥ 判定実施者の合併障害状況

(単位：人)

年 度		R3	R4	R5	R6	R7
全 体		1,022	1,044	1,018	1,270	762
精神障害	て ん か ん	128	158	143	147	89
	統 合 失 調 症	63	54	39	44	36
	気 分 障 害	12	20	27	36	24
	心 因 反 応	3	5	4	44	21
	そ の 他	252	248	238	300	205
	発達障害（再掲）	204	209	194	267	192
	計	458	485	451	571	375
身体障害	肢 体 不 自 由	62	66	70	68	38
	視 覚 障 害	11	11	13	4	5
	聴 覚 障 害	7	7	7	11	5
	音 声 ・ 言 語 障 害	3	0	3	2	2
	内 部 障 害	17	17	13	15	5
	計	100	101	106	100	55
合併障害なし		527	559	541	702	398

※ 複数の障害がある場合はそれぞれに計上。「その他」のうち、「発達障害」を再掲。

⑦ 療育手帳判定件数及び証明書等発行件数の年度別推移

療育手帳判定件数及び証明書等発行件数の年度別推移は、下表のとおりです。

当センターでは、18 歳以上の知的障害者又はその保護者からの依頼による証明書の発行及び本人又はその保護者の同意による他機関への情報提供を行っており、令和 7 年度の実績は 216 件でした。

(単位：件)

年 度	療育手帳判定	証明書等発行
R 3	1,022	239
R 4	1,044	226
R 5	1,018	169
R 6	1,270	217
R 7	762	216

(3) 知的障害者福祉担当職員研修会の開催

(単位：人)

研修名	開催日	会場	対象者	参加者数	内 容
知的障害者福祉担当 新任職員 研修会	R7. 4. 23	オンライン	知的障害者に関する福祉行政を担当する市町村職員及び児童相談所職員等の新任職員	40	(1)療育手帳制度の概要 (2)知的障害の定義と判定基準 (3)18 歳以上の方における相談判定事務について (4)18 歳未満の児童における療育手帳相談判定事務について (5)療育手帳交付事務について
知的障害者福祉担当 現任職員 研修会	R7. 11. 7	オンライン	知的障害者福祉行政担当の市町村職員、障害福祉サービス事業所職員、障害者就業・生活支援センター職員、県保健福祉事務所職員及び県児童相談所職員等	47	○講 話 「知的障害者の意思決定支援について」 ○講 師 宮城県障害者権利擁護センター 所長 鈴木 みゆき 氏 ○内 容 意思決定支援の原則や支援の具体例などについて詳しく説明していただいた。途中でグループワークも行い、参加者が勤務する各現場の状況や問題意識等についての情報交換も行った。

(4) 地域生活支援の促進

市町村等から支援困難事例に関する電話等による相談を受け、必要な助言及び指導を行いました。また、療育手帳判定の対象者のうち支援困難事例については、判定後に市町村等の職員を交えた判定会議を開催し、今後の支援方針及び支援方法について検討しました。

4 診療部門における リハビリテーション事業

(1) 障害者医療相談事業（障害者クリニック）

(2) 外来利用者のリハビリテーション医療

附属診療所では、リハビリテーション科、整形外科及び脳神経外科を標榜し、受診予約及び医療機関からの紹介により、医療相談、ボツリヌス療法、障害年金等に係る診断書・意見書の作成並びに理学療法、作業療法及び言語聴覚療法を実施しました。

また、障害児（者）リハビリテーション料、脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅲ）及び運動器リハビリテーション料（Ⅱ）の施設基準に基づき、疾患別リハビリテーションを実施しました。

現在のリハビリテーション利用者は、専門医の判断でリハビリテーションの継続が有効であると判断された方です。具体的には、今後もリハビリテーションの介入により機能改善や活動能力の向上が期待される方、成人の脳性麻痺の方、若年・壮年期の脳血管障害等で就労や職場復帰を目標としている方などです。

① 令和7年度外来診療状況（延べ件数）

（単位：件）

月 区分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
初診及び再診		83	91	77	82	74	84	82	81	80	69	71	100	974
主な 診療 内容	理学療法	21	25	20	25	22	24	22	22	28	23	23	27	282
	作業療法	18	20	10	15	12	17	12	13	11	11	16	14	169
	言語療法	2	5	3	5	3	4	2	2	5	4	3	2	40
	ボツリヌス療法	6	3	9	6	6	6	7	7	10	5	3	11	79
	検査 （画像・聴力）	2	1	1	0	1	3	1	1	2	1	0	2	15
	年金・手帳の 診断書作成	3	1	1	0	0	2	0	0	1	0	1	2	11
	処方	6	5	7	5	4	7	9	6	9	4	6	9	77
令和6年度 初診及び再診		97	97	91	99	91	105	91	96	80	81	75	99	1,102

② リハビリテーション実施患者の状況（実 55 人）

ア 疾患別

（単位：件，％）

疾患名	件数	割合
脳血管疾患	4	7.3%
脳外傷等	2	3.6%
脊髄損傷、その他脊髄疾患（二分脊椎等）	0	0%
関節リウマチ、その他の骨関節疾患（外傷を含む）	0	0%
神経及び筋疾患	3	5.5%
脳性麻痺、その他小児疾患	45	81.8%
切断	0	0%
呼吸器・循環器疾患	0	0%
その他（悪性腫瘍、熱傷等）	1	1.8%
ポリオ	0	0%
計	55	

イ 年齢構成

（単位：人，％）

年代	人数	割合
10 代	0	0%
20 代	13	23.6%
30 代	21	38.2%
40 代	13	23.6%
50 代	5	9.1%
60 代	1	1.8%
70 代	2	3.6%
80 代	0	0%
合計	55	

ウ 居住地

（単位：人，％）

圏域	人数	割合
仙南	3	5.5%
仙台（仙台市除く）	21	38.2%
大崎	1	1.8%
栗原	2	3.6%
登米	1	1.8%
石巻	4	7.3%
気仙沼	1	1.8%
仙台市	22	40.0%
合計	55	

(3) 障害者検診事業

平成 25 年度から実施している本事業では、身体障害者手帳（肢体不自由）を所持する 18 歳以上の方等を対象に、身体機能及び ADL（日常生活動作）の低下を早期に把握し、二次障害の予防、機能の維持・改善及び症状の緩和を目的とした検診を実施しています。令和 7 年度は、センターでの受検が困難な方を対象に、巡回検診を 2 圏域で各 1 回実施しました。

① 実施場所および受検人数

(単位：日、人)

圏域	会場名	所在地	実施日	受検者数
仙台	リハビリテーション 支援センター	名取市	6 月 25 日、7 月 23 日 9 月 24 日、11 月 26 日	9
石巻	石巻合同庁舎	石巻市	8 月 27 日	1
大崎	大崎合同庁舎	大崎市	10 月 8 日	3
合計			6	13

② 検診内容

項 目	内 容	備 考
問診等	問診票、F A I 自己評価表 (I A D L の評価表) の記入	問診票、I A D L (手段的日常生活活動：家事、金 銭管理、趣味等) に関する質問に対して、自身で記 入する (書字が困難な場合は介助者でも可)
測定	身長・体重・血圧・握力	
計測	四肢周径・四肢長	左右の手足の長さ・太さを計測する
評価	F I M：日常生活動作の評価	セルフケア・排泄・移乗・移動に関して、本人 (家 族) に聞き取り、評価する
	MMT：筋力の評価	評価者の指示に沿って体を動かし、筋力を評価す る
	ROM：関節可動域の評価	評価者が手足等を動かして、関節の動く範囲を計 測する
	10m 歩行速度：歩行能力の評 価	歩行が可能な方については、歩く速さを計測する
医療相談	リハビリテーション科医師 による医療相談を実施する。	医師が結果を伝え、個々の相談に応じる。必要な場 合には医療機関への受診の提案、利用可能な制度 の情報提供、補装具・動作の工夫に関する助言等 を行う。
生活指導	医療相談で必要と判断され た場合に専門職が実施する。	
保健指導		

③ 年齢構成

(単位：人，％)

項 目	人数	割合
18～29 歳	1	7.7%
30～39 歳	2	15.4%
40～49 歳	1	7.7%
50～59 歳	2	15.4%
60～69 歳	4	30.8%
70～79 歳	3	23.1%
80 歳以上	0	0%
計	13	
平均年齢	54.2 歳	－

④ 男女構成

(単位：人，％)

項 目	人数	割合
男 性	7	53.8%
女 性	6	46.2%
計	13	

⑤ 身体障害者手帳の 所有状況

(単位：人，％)

項 目	人数	割合
1 級	0	0%
2 級	2	15.4%
3 級	4	30.8%
4 級	3	23.1%
5 級	2	15.4%
6 級	2	15.4%
7 級	0	0%
無	0	0%
合計	13	

⑥ 主傷病

(単位：人，％)

項 目	人数	割合
ポリオ	3	23.1%
骨・関節疾患	3	23.1%
脳血管疾患 (頭部外傷含む)	2	15.4%
脳性麻痺	3	23.1%
神経・筋疾患	0	0%
脊髄疾患	0	0%
呼吸器・ 循環器疾患	0	0%
その他	2	15.4%
計	13	

⑦ 自覚症状

(複数回答) (単位：人，%)

項 目	計	割合
歩行障害	4	30.8%
筋力低下	6	46.2%
痛み	4	30.8%
身体の変形	0	0%
疲労感	1	7.7%
つっぱり	0	0%
しびれ	3	23.1%
筋肉が痩せた	0	0%
冷感	0	0%
息切れ	0	0%
飲み込みにく さ	0	0%
その他	0	0%

⑧ 医療相談における医師からの 助言内容 (複数回答) (単位：人，%)

項 目	件数	割合
経過観察	8	61.5%
補装具助言	2	15.4%
他院受診の 提案	1	7.7%
運動指導	2	15.4%
当院受診の 提案	0	0%
その他	4	30.8%

5 高次脳機能障害者支援事業

高次脳機能障害者支援事業は、当センターに配置する支援コーディネーター（作業療法士2名）が中心となり、相談支援、研修、普及・啓発等を実施しました。

（１）相談事業

① 相談実績

（単位：人）

相談形態	実人数	延人数	相談者（延）		居住地（延）		
			本人・家族	支援者等	県内	仙台市	他・不明
電話相談	20	20	5	15	15	3	2
来所相談	3	3	3	0	3	0	0
家族相談	0	0	0	0	0	0	0
メール相談	0	0	0	0	0	0	0
計	23	23	8	15	18	3	2

【相談内容内訳】

（単位：件）

内 容	件数（延）	内 容	件数（延）
障害に関すること	10	就労・復職	6
診断・評価	3	日常生活	3
診断書作成	1	就学・復学	2
リハビリ	1	家族交流会	2
相談機関	12	連携パス	0
サービス・支援資源	7	その他	16
制度	7	計	70

※相談の内容は、単独ではなく高次脳機能障害に関することから日常生活や就労に関すること等多岐に渡るため、相談件数と相談内容の数は一致しません。

② 家族学習会

（単位：人）

開催日	内 容	対象	参加者数
R7.7.11	第1回テーマ 「高次脳機能障害により日常生活で生じやすい困りごととその対応方法について」 講師：東北医科薬科大学病院 高次脳機能障害支援コーディネーター 目黒祐子氏	当事者の家族及びその支援者等	7
R7.8.28	第2回テーマ 「高次脳機能障害のある方が利用できる福祉制度やサービス、社会資源について」 講師：東北医科薬科大学病院患者支援・医療連携センター 医療ソーシャルワーカー 大野美和子氏		9

R7. 10. 10	第3回テーマ 「高次脳機能障害者が安心して生活をおくるための生活支援と工夫について」 講師：特定非営利活動法人みやぎ身体障害者サポートクラブ相談支援ころんぶす 相談支援専門員 鈴木久美子氏		5
------------	---	--	---

③ 巡回相談

支援内容	主 催	開催日	内 容
個別相談対応	北部保健福祉事務所	R7. 6. 9	個別支援ケースへの相談・助言
家族交流会対応	仙台保健福祉事務所	R7. 8. 22	家族交流会での助言対応
研修会講師対応	気仙沼保健福祉事務所	R7. 11. 13	R6 障害福祉サービス事業所調査結果及び支援養成研修について
研修会講師対応	石巻市湊地区地域包括支援センター	R7. 11. 21	高次脳機能障害について
研修会講師対応	仙台保健福祉事務所	R7. 11. 25	パネルディスカッション対応
家族交流会対応	仙台保健福祉事務所	R8. 2. 27	家族交流会での助言対応
研修会講師対応	東部保健福祉事務所	R8. 3. 5	高次脳機能障害の理解と関わり方について
研修会講師対応	北部保健福祉事務所・ 北部保健福祉事務所栗原地域事務所	R8. 3. 5	宮城県における高次脳機能障害支援体制とその取り組みについて

(2) 研修事業

① 高次脳機能障害地域支援者研修会

(単位：人)

開催日・会場	内 容	対象	参加者数
R7. 9. 26 みやぎハートフルセンター	講義「高次脳機能障害とは」 講師 東北医科薬科大学病院 高次脳機能障害支援センター長 鈴木匡子氏 講義及び演習 「高次脳機能障害アセスメントの着眼点及び計画立案・アプローチへの繋ぎ方」 講師 国立障害者リハビリテーションセンター自立訓練部門 作業療法士 中村有志 氏 主催者情報提供 令和6年度高次脳機能障害者への障害福祉サービス提供状況 調査結果について	医療・福祉に係る支援関係者	69

(3) 担当職員養成事業

① 関連する会議・研修等への参加（オンライン研修の受講）

開催日	内 容
R7. 7. 2	高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会
R7. 7. 2	高次脳機能障害支援コーディネーター全国会議
R7. 11. 14～ 11. 15	第 49 回日本高次脳機能学会学術総会
R7. 12. 1	高次脳機能障害者ステップアップ研修会（主催：ウェルポートせんだい）
R7. 12. 8	宮城県高次脳機能障害者支援普及事業専門研修会（主催：東北医科薬科大学病院）
R8. 2. 13	高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会
R8. 2. 13	高次脳機能障害者支援者研修会（主催：仙台保健福祉事務所）

(4) 支援体制の整備

① ネットワーク会議の開催

（単位：人）

開催日・会場	内 容	対 象	参加者数
R8. 2. 6 みやぎハート フルセンター	【報告】 ・令和 7 年度高次脳機能障害支援養成研修について ・回復期リハビリテーション病棟を有する医療機関との意見交換について 【情報交換】 ・医療から地域への橋渡し支援に係る課題について	東北医科薬科大学病院、齋藤病院、相談支援ころんぶす、ウェルポートせんだい、精神保健推進室、各保健福祉事務所	17

② 事業周知

（単位：人）

実施日	内 容	対象	周知件数
R7. 4. 25	身体障害支援班主催「市町村身体障害者福祉担当新任職員研修会」における事業説明	市町村職員	27
R8. 3. 18	宮城県障害者自立支援協議会人材育成部会・相談支援従事者連絡会での事業説明	自立支援協議会参加者	30
随時	ホームページ掲載、更新		

③ 宮城県高次脳機能障害支援養成研修への運営協力

研修会当日の会場運営（会場案内、グループワークにおけるファシリテーター等）のほか、受講状況の確認、受講者名簿の管理、講師との打合せへの同席など、研修の円滑な実施に必要な支援を行いました。

④ 医療機関との意見交換

回復期リハビリテーション病棟を有する県内 11 病院のうち 6 病院を訪問し、高次脳機能障害者の医療提供体制及び地域移行支援の状況等について意見交換を行いました。

6 その他

(1) 令和7年度学会発表・研修会講師等一覧

年月日	学会・研修会等名称	演 題	開催地	演者
R7. 11. 8	第41回日本義肢装具学会学術大会	補装具費支給制度に関する更生相談所へのアンケート調査(2)：医師の意見と更生相談所の判定	新潟県新潟市	西嶋一智
R7. 11. 9	第41回日本義肢装具学会学術大会	令和6・7年の告示改正の概要	新潟県新潟市	西嶋一智
R7. 11. 11	令和7年度福祉機器専門職員研修会	身体障害者更生相談所概論	埼玉県所沢市	西嶋一智

(2) 論文・原稿掲載等一覧

著 者	論文名	掲載雑誌等
西嶋一智	西嶋一智：生活期の装具処方・修理に必要な制度の理解	Monthly Book Medical Rehabilitation, No.316:15-20, 2025
	西嶋一智：重複障害のリハビリテーション	総合リハビリテーション, 第53巻, 9号, 865-70, 2025
	西嶋一智：電動車椅子について	J. of Clinical Rehabilitation, 第34巻, 12号, 1232-37, 2025
	西嶋一智：更生相談所に対するオンライン判定・セカンドオピニオンについての調査	技術革新を視野に入れた補装具費支給制度のあり方のための研究(23GC2004) 令和6年度総括・分担研究報告書. 28-42, 2025

(3) 研究活動・その他

氏 名	内 容
西嶋一智	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 補装具評価検討会（Ⅰ類） 構成員
	東北大学医学部医学科 学部非常勤講師
	日本リハビリテーション医学会 代議員 障がい者福祉委員会 委員長 身体障害者診断書・意見書の書き方作成委員会 委員（～7月） 東北地方会 幹事
	日本義肢装具学会 正会員 認定制度委員会 委員 義肢装具等支給制度対策委員会 委員 下肢装具のフォローアップワーキンググループ リーダー（1月～） 第43回日本義肢装具学会学術大会実行委員会 委員（9月～）
	全国身体障害者更生相談所長協議会 補装具判定専門委員会 副委員長
	全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会 理事
	日本災害リハビリテーション支援協会 研修企画委員会 委員
	宮城県リハビリテーション医会 世話人
	東北摂食嚥下リハビリテーション研究会 幹事

(4) 養成施設校実習指導等（看護職・リハビリテーション専門職）

年月日	学校名	内容	備考
R7. 6. 23 R7. 7. 14	東北福祉大学 健康科学部保健看護学科	リハビリテーション支援センターの概要 と業務に関すること	4年生 2名 ×2回
R7. 11. 18	自治医科大学 医学部	地域保健実習 意見交換「リハビリテーション科の臨床 の場としての身体障害者更生相談所」	5年生 2名 (本県出身者)
R7. 12. 2 R7. 12. 9	東北文化学園大学 医療福祉学部リハビリテーション 学科理学療法学専攻	義肢装具学 ①「切断術と断端管理」「補装具の支給 体系」 ②「切断の医学的リハビリテーション」	2年生 80名